

令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録

日 時：令和5年6月16日（金） 14:00～15:30

場 所：神奈川県立商工高等学校 応接室

司会者名：企画研究グループ 中島

記録者名：企画研究グループ 中山

出席者：学校運営協議会委員 8名、本校職員 11名

欠席者：なし（全員参加）

1 次 第：（1）校長挨拶

（2）学校運営協議会委員委嘱、出席者紹介

（3）議事

- ① 学校運営協議会の活動について
- ② 令和4年度学校評価報告書（実施結果）及び令和5年度学校評価報告書  
（目標設定）について
- ③ 各グループ等からの報告及び意見交換
  - カリキュラム開発グループ
  - 学校管理運営グループ
  - 企画研究グループ
  - ガイダンスグループ
  - 生徒指導グループ
  - 生徒支援グループ
  - 総合ビジネス科
  - 総合技術科

## 2 配付資料

- (1) 令和5年度 学校運営協議会委員名簿
- (2) 令和4年度 学校評価報告書（実施結果）
- (3) 令和5年度 学校評価報告書（目標設定）
- (4) 令和5年度 学校運営協議会運営計画書（第6号様式）
- (5) キャリア教育部会・地域連携部会の役割・活動内容等について
- (6) 神奈川県立学校のコミュニティ・スクールの手引き（学校運営協議会制度）
- (7) 令和5年度コミュニティ・スクール説明会の参加について（依頼）

## 3 役割分担

- (1) 受付・案内【企画研究グループ・副校長・教頭】
- (2) 司会・進行【企画研究グループ・総括教諭】
- (3) 記録【企画研究グループ】
- (4) 説明【各総括教諭】

## 4 議事録

- (1) 校長挨拶【校長】

先日、体育祭を実施した。3年生の進路の動きもいよいよ本格化する。今年度は体育館の耐震工事の関係で、来年の3月中旬までは体育館が使えない状況になっている。体育館を利用している部活動は、外部の施設を利用してほぼ毎日活動をしている。また、通常3月1日に行っている卒業式に関しては、3月6日に県立音楽堂で行う予定をしている。

今年度も学校運営協議会開催にあたり、今後の本校の在り方について様々なご意見をいただければと思う。

(2) 学校運営協議会委員委嘱、出席者紹介

(3) 議事

①学校運営協議会の活動について【副校長】

《資料：令和5年度 学校運営協議会運営計画書（第6号様式）》

8月に親子ものづくり教室を企画している。その様子を動画に収め YouTube での限定公開という形で動画配信を行う予定である。地域連携部会ではこのような形で商工を紹介したいと考えている。他にも総合技術科と総合ビジネス科の合同課題研究発表会も動画配信を考えている。こちらは、キャリア教育部会での資料とする。

また、第2回学校運営協議会は、昨年度同様、商工祭の観覧も兼ねた形をとる予定である。ご出席をお願いしたい。

第3回は、3月に1年間の教育活動をご説明し、ご意見をいただく場面を設ける。忌憚のないご意見を頂戴したい。

②令和4年度学校評価報告書（実施結果）及び令和5年度学校評価報告書（目標設定）について【校長】

達成状況においては、1年間の目標とした基礎学力の定着、上級資格の取得を目指し、ある程度の成果は得られたと思う。基礎学力の定着に関しては、スタディサプリを昨年度より導入し、学習につまずいている教科の支援や、学力のある生徒は次のステップへ進めるように支援することを目標に導入した。資格に関しては、前年度より取得率が全体で上昇した。

「主体的・対話的で深い学び」の実践については、自ら考えて発信する能力が前年度より上昇した。

SC・SSW や外部機関との連携により、生徒のみならず、保護者へのカウンセリングを行っているが、今年度はSC・SSW の来校回数が増えたのでさらに充実した教育相談を行っていききたい。

部活の加入率が50%程度である。しかし、家庭の事情によりアルバイトでお金を稼がなければならない生徒もいるので、その中でも少しずつ加入率を増やしていきたい。

学年ごとの発達段階に応じたキャリア教育を行っている。また、昨年度は進路活動の事故を0にすることができた。大学や専門学校、企業との連携協定で生徒の進路等に関する考えを深めさせている。

### ③各グループ等からの報告及び意見交換

#### ○カリキュラム開発グループ【大嶺総括教諭】

昨年度から始めたスタディサプリの活用方法で、最初に到達度テストを行い苦手な部分を抽出して、それに対応した内容を各教科で配信している。また、家庭学習の時間を向上させる目的もある。今は、1年生、2年生がスタディサプリアを活用している。活用しきれていない生徒には、放課後に個別に対応している。

#### ○学校管理運営グループ【伊藤総括教諭】

8月に防災訓練を行う予定である。地域との防災に関する連携について、今後ご相談をしていきたい。

#### ○企画研究グループ【中島総括教諭】

今年度の入試倍率は、技術科0.9倍、ビジネス科は1倍を超えたが、学校全体は定員割れとなった。先日行われた体育祭など、学校内が活発に動いている様子を中学校に発信できるように努めている。それに加えてこまめな学校訪問により、商工の良さを伝えている。6月17日に行われる全公立展では、総合ビジネス科と総合技術科の魅力を発信していきたい。

企業や地域、OB、大学、専門学校との連携を行っている内容をホームページ等を用いて外に発信し、来年度の入学志願者の増加を目指す。

#### ○ガイダンスグループ【高木総括教諭】

学年の進路担当の先生がこんなことをやりたいといった案を挙げて様々な活動を行っ

ている。また、専門学校や企業の方に来校していただき、今年度は昨年度より進路の情報をより多く提供していく予定である。

あってはならない進路活動の事故を今年も起こさない。そのためには複数人での確認を徹底していく。

#### ○生徒指導グループ【遠藤総括教諭】

昨年度と比べて指導件数が減少した。ただ、コロナ明け、通常授業に戻るとバスの乗車マナーに関する苦情が多数寄せられるようになった。今年度は生活習慣や頭髪についても力を入れていく。また、困っているときは、SSW や SC に繋げ生徒や保護者の心のケアも行う。

#### ○生徒支援グループ【加藤総括教諭】

学校行事については、生徒が一生懸命に取り組める行事運営を行う。競い合ったり、必死になったり、悔しがったり、達成感を持ったりと、人として成長できるような学校行事を生徒主体で行えるようにサポートを続けていく。

部活動では、運動部 190 名、文化部が 134 名、部活動加入率では 51%である。昨年度と比べると 10%以上向上した。学校の商業・工業の魅力を知った上での入学者が増えているため、意欲のある生徒が学業だけでなく、部活動にも意欲を持って加入していると分析をしている。

#### ○総合ビジネス科【加藤総括教諭】

1・2年生と3年生でカリキュラムが異なっている。新しいカリキュラムでは例年と違い、会計・情報・流通とある中で本校は流通系に力を入れている。結果、流通系に生徒が集まりだしている。複数の企業と専門学校や箱根町との連携など、実践的な取り組みを行っている。

#### ○総合技術科【大嶺総括教諭】

夏休みの「親子ものづくり教室」を復活させ、近隣の小学校に生徒人数分のチラシを配

布する予定になっている。

## 5 意見交換

### 【中委員】

総合ビジネス科で、生徒が流通系を選ぶ理由は何か？

### 【加藤総括教諭】

旧カリキュラムでは3年生の流通系の生徒のみ企業等と連携していた商品開発の授業内容を、新カリキュラムから2年生から取り組めるようになったためである。

### 【中委員】

ものづくりに関して興味を持っている子がどんどん減っていることを実感している。学校で企業との連携や学校主催の親子ものづくりなど、ものづくりに興味を引く題材を提供していることが良い。

進路においては、大手企業や評価の高い専門学校等に進学しているようだが、生徒自身がやりたい仕事内容、学びたい学習内容を学ぶことのできる学校を選び、進んでいるのか？

### 【高木総括教諭】

本校は求人が多いため、昨年度から専用のアプリを利用して閲覧できるようにした。提携している企業からのデータでみると閲覧率は非常に高いが、なかなか決められない生徒が見受けられる。3年間の学校生活で企業等の進路ガイダンス等を受けているが、求人が多いのが原因で逆に悩んでしまい、素早い進路決定ができていない。

### 【中村委員】

7月より道路交通法の規定が変わる関係で電動キックボードが免許なしで16歳以上から乗ることができることに関して、学校側は登下校時に電動キックボードは使用してよいのか？

毎週木曜日限定で左近山団地にて無料で誰でも乗れる“お出かけワゴン”がある。停留所は27か所でドライバーと添乗員が一緒に乗っているが、木曜日みの運行なので団地内では電動キ

ックボードを利用して買い物を行うのはどうかという提案が出ている。

**【遠藤総括教諭】**

本校は自転車の交通ルールがまだ守れていない現状なので、現時点では電動キックボードを使用した登下校の許可は出せない。

**【樋口委員】**

挨拶ができるようになってきていることに関心を持っている。また、発表等で課題意識を持ってしっかりできている若い人が多くない中で、本校のような発表を設ける機会があるのは、今の時代にはすごく大事だと考える。また、資格の取得にも積極的に取り組んでほしい。

**【小澤委員】**

年に2回OB会報を出している。若いOBに対してインタビューを行い記事を作成している。また、部活動でもお手伝いが必要な時は声を掛けてほしい。

**【副校長】**

令和6年度入学者選抜では選考方法が変更されたが、本校は継続して面接を行う。そのことについて、中学校側ではどのような考えをお持ちか？

**【兼田委員】**

面接があるから、受検生が減ると思わない。

商工の特色だと感じる。選考基準は学校ごとに違ってよい。

**【東委員】**

地域の集まりにボランティアとして参加していただけるとありがたい。防災訓練や清掃活動にも参加してほしい。

**【伊藤総括教諭】**

お声掛けいただければ、対応を検討したい。

**【千葉委員】**

商工高校の地域の評判は悪くない。ただ、自転車の乗車マナーが悪いのは気になる。生徒の命

を守るためにも指導をお願いしたい。